

情報通信人材研修

(1)	コース番号	M003	
(2)	コース名称	プロジェクト計画入門	
(3)	受講料	会員：25,000円、一般：35,000円	
(4)	達成目標 または育成目的	<ul style="list-style-type: none"> ● プロジェクト計画の目的・重要性を理解する ● プロジェクト計画立案／計画変更のプロセスを体験することで、プロジェクト計画書作成・プロジェクト計画提案の基礎を身に付ける 	
(5)	前提知識 または受講対象者	システム導入プロジェクト経験5年程度の方 プロジェクトマネージャー候補の方	
(6)	日程	平成30年9月12日(水)	1日間
(7)	時間	10:00～17:30	6.5時間
(8)	会場	船橋情報ビジネス専門学校	
(9)	定員	20名（最少催行人員8名）	
(10)	講師	氏名	町田 陽子
		所属	株式会社ムーヴフォワード 代表取締役
		略歴	独立系ITコンサルティング会社にてITサービスプロバイダーとしてプロジェクトを経験後、事業会社のIT子会社にて、ユーザー企業に近い立場にて、プロジェクト企画～開発～保守までの工程をプロジェクトマネージャー補佐として経験。現在、プロジェクトマネジメントに特化したコンサルティング会社にて、様々な業種・業界・プロジェクトを対象にプロジェクトマネージャー、PMO業務に従事。
(11)	内容	第1日目 (午前)	0. オープニング：研修の目的と進め方について 1. 講義：プロジェクト計画の目的と範囲 <ul style="list-style-type: none"> ・ プロジェクトを構成する要素とは ・ プロジェクト計画の意義 2. 講義：プロジェクト計画立案のステップ <ul style="list-style-type: none"> ・ プロジェクトの企画～立ち上げ ・ プロジェクト計画で策定すべき各種計画の立案 ・ プロジェクト計画書の承認
		第1日目 (午後)	3. ワーク：プロジェクト計画の作成 <ul style="list-style-type: none"> ・ ある顧客から受けたRFPに基づき、プロジェクト計画を立案する(WBS、スケジュール、要員、費用に限定) ・ グループ発表 4. ワーク：プロジェクト計画書の変更 ※主要な計画に限定 <ul style="list-style-type: none"> ・ プロジェクト進行中に発生したある問題を受けて、変更による影響も考慮し、プロジェクト計画を修正／変更する ・ グループ発表 5. 講義：プロジェクト計画立案のポイント <ul style="list-style-type: none"> ・ 重要となる計画と立案時の視点 ・ ワークで対象外とした各種計画の立案方法とポイント ・ プロジェクト計画書の合意の重要性 6. 振り返り
(12)	その他（使用機材等）	PC（グループで一台）、プロジェクター、ホワイトボード、付箋	